9/14（木） 私たち以上の苦しみを

みことばがよくわかるように祈ろう

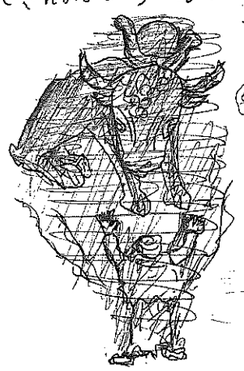
エゼキエル書 16章35～43節

神である主は「遊女よ、聞け」と語りかける。
遊女とは神を裏切り、罪を犯し続けるエルサレムのこと。
エルサレムへのさばきは預言され、実際に起こった。
バビロンがエルサレムを攻め、神殿さえも壊された。
それは神を恥かしめる程のことだった。
神ご自身が苦しむ程のさばきの目的は
・エルサレムに罪をやめさせ ・神の怒りを傾けると告げる
ためだった。私たちを罪から離れさせ救うためのイエスの十字架と同じだね。

十字架で、私たち以上の苦しみを受けたイエスさまを思い出そう！

9/15（きんようび） 新しい契約

エゼキエル書 16：60



イスラエルは神以外のものを神としてしまった。

それなのに…

：60 だが、わたしは、あなたの若かった時に
あなたと結んだわたしの契約を覚え、
あなたととこしえの契約を立てる。

愛

一方的な愛によって、約束を思い出してゆるして祝福を広げたんだ

感謝のおいのり

愛

私のために十字架にかかってくれたイエス様ありがとう!!

9/16（土） 回復させる神さま（もとにもどす）

エゼキエル 17：9，22，23，24

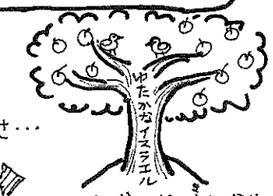
人がかみさまではなく人のまちがったやり方でよくしようとしても…

それはかみさまが枯らしてしまう

でも 神さまが回復させるときには…

いちばんいいばしょにうえて

枯れ木に芽をださせ…



みごとな木になり実をむすぶ

いのちをあたえ、回復させるのは神さまです。

おいのり

わたしのココロに、イエスさまのいのちがあふれますように。アーメン

9月17日（にちようび） エゼキエル18：1～18

「あなたが解決者に」

笑のお父さん、きょうもみことばをよめることをありがとうございます。

神さまは、悪いことはぜったいに
ダメ！× といわれています。
9せつ をよもう。

子どもが悪いことをしたら…
その子どもじしんが死ぬ。

父が、悪いことをしたら…
そのお父さんがその悪いことのために死ぬ。

と神さまは言われました。
反対に子どもでも、父でもその人が神さまを信じて正しいことをしたら祝福をうけるよ

正しい人は… 9せつから… 神のことば
『こういう人が正しい人で、必ず○○○』

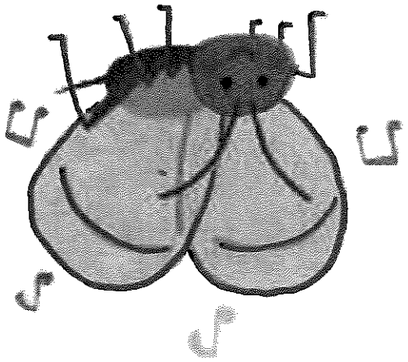
いつも神さまの声を聞いてしたがいます。

9月13日（水） 神さまに聞こう

ようこそ 神さまのこどもたち

エゼキエル書16：6

今日のせいしょは、イスラエルの民が神さまによって、奴隷から救われたときと、神さまの深い愛を思い出そう。



『○○よ』といかんがえました。

私たちは神さまに『生きよ』といってくださる。
まずやってくださることを、聞いたことをはげんでしてくださっていることをかみしめる。

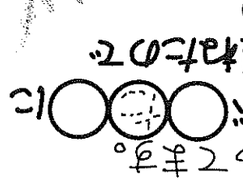
いつも、いつも、ありがとう
とあいがいっぱいございます！

9/12（火） 不信（信じないこと）

エゼキエル書15：6と8をよんでね。

（5、6年生は、15章を全部読んでみてね。）

エゼキエルは、神さまのことばを預



神さまは、イスラエルの民が、人々をぶどうの木のように切り倒し入れると言っています。

それは（6年生）の○○○○に不信を重ねたので（不信とは、信じないこと）

神さまの愛は、変わることがありません。その事を信じようね。信じることが一番大切だよね。

9/1 神さまに信じないことの あるの？

（けっかぶん）（○○）おいのり→（聖）エゼキエル14：1～3

主のみこころをよくきいていかないとイスラエルの民は、ちがうことをしんじていこうとしてしまいます。

神さまのこころがわかる 信じていないもの
ないかな？

MANA